

# ときわたより

平成30年3月1日 第218号 発行 ときわの家



支援員 迫田 知史

みなさま、いかがお過ごしでしょうか。まだまだインフルエンザなど感染症が広まっている季節です。予防に努めながら利用者様が元気な毎日を送れるよう支援に努めていきたいと思っております。

さて、私は昨年7月にときわの家に入職して、早いもので半年が過ぎました。最初の頃は、不安で一杯でしたが、利用者様の笑顔や先輩職員の優しさのある指導に支えられて頑張っています。

この半年の間に様々な行事へ参加する機会がありました。その中でもクリスマス会での「プレゼント大切にする」「楽しかった」などの言葉や笑顔など利用者様の暖かみを感じる場面が多くあり印象に残っています。また利用者様が楽しめる行事となるように場所や行程などを検討しながら立案し実施されている先輩職員をみて、自分も早くそのような支援員になれるよう努めていきたいと思っております。

最後になりますが、ときわの家には、利用者様のニーズや想いを大切に笑顔になれるよう支援していく先輩方の姿にひかれ入職しました。まだまだ新人ではありますが利用者様のニーズや想いを汲み取るよう日々励みたいと思っております。

よろしくお願いいたします。

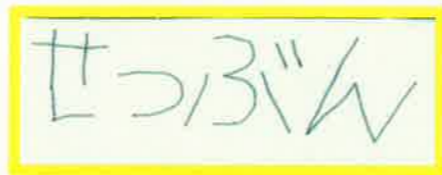
## 新人紹介



2月から入職しました野田 高志です。皆さまの元気に負けないように頑張りますのでこれからよろしくお願いいたします。



2月に入社した橋口 湧です。優しい先輩方に色々教えてもらいながら笑顔で頑張りますのでこれからよろしくお願いいたします。



1月25日(木)に武岡台養護学校で開催された武養祭にときわの家も参加しました。

写真に写っている商品は園で採れた野菜や卵、利用者の方々の手作りの作品を販売させていただきました。会場には多くのお客様が来られており、イベントは大盛況でした！



2月2日に節分の行事で豆まきを行いました。利用者様は手作りのお面を着け、「鬼は外、福は内！」の掛け声と共に壁面の鬼に向かってカッパい豆を投げられました。おやつ時間は節分用の豆を食べました。

ご家族の皆様のご協力を得、今冬誰一人として利用者の方々がインフルエンザに罹患することなく過ごせていることに感謝致しております。

この都度、長年ときわの家の嘱託医としてご協力頂いておりました宮田医院の院長先生が、一身上の都合により嘱託医を退任されました。それに際し、郡山で親子二代内科・外科・胃腸科医として開業されている前島医院の院長先生が嘱託医に赴任され、毎年の健康診断・予防接種・日頃の診察などお願いしております。

数年前から国の方針により嘱託医がほとんどの医療を担当することとされておりました。伊敷病院で処方して頂いていた内服も、前島医院で処方して頂くことになりました。薬が変わっておられる方もいらっしゃいます。薬効が変わりはありませんので安心してお使いいただけることをお知らせいたします。

気温の上がり下がり気になる気候ですがお体にご自愛くださいませ。

ときわの家理事長 北郷利美

### 3月の主な行事

- 2日 ひな祭り
- 15日 バイクンク屋食
- 24日 ワックスがけ外出
- 26日 消防訓練

※営業時間は原則として 午前9時から

### 休業日のお知らせ

- 3月の休業日
- 3日(土) 4日(日)
  - 10日(土) 11日(日)
  - 18日(日) 24日(土)
  - 25日(日) 31日(土)

\*ときわの家たよりの文字は南郷 和人様に書いて頂きました。